

Round 2: THW allow companies to refuse hiring smokers.

文責：伊藤雅博

A. Ranking

1st: OG, 2nd: OO, 3rd: CG, 4th: CO

B. Discussion

Panel A: 1位-CO, 2位-OG, 3位-OO, 4位-CG (1~3はClose)

Panel B: 1位-OO, 2位-OG, 3位-CO, 4位-CG (1~3はClose)

Panel C: 1位-OG, 2位-CO, 3位-OO, 4位-CG (1,2が特にClose)

Chair: 1位-OG, 2位-OO, 3位-CO, 4位-CG (2~3が特にClose)

Chair: CGが全員4位なので、確認をする

1. CGの評価/他のチームとの比較

Panel A: ExtensionのNewの度合いが結構薄い。Discourageの話は、なぜこの方法でないといけないのかというのが分からず、関連性が薄い。

Chair: 1つ目の「会社が決められることができる」という話はすでにOGがしていたので新しい貢献では無かった。Discourageの話はCOにつぶされていた。それに対して、他のチームはある程度の議論を出していた。

Panel B: 特にGWがEngageしておらず、MOのポイントが残った。

結論：CGは4位

Chair: CG以外の評価がかなり分かれているので、とりあえず一人に全てのReason for Decisionを言ってもらふことにする。その中から評価が共通しているところと、違っているところを考える。

2. Panel C (Reason for Decision):

OG>CO(かなりClose) ... OGは、会社の権利の話を一通り話した。PMからはProfitに直結しているという理由、DPMのところからは過去に投資しているからという理由を出した。いかに会社の利益と喫煙者が直結するかも話した。Insurance Costや、会社のイメージの話がなされていた。Exampleも、アメリカの例などを出し具体性を持たせた。COもある程度の話をした。Workerに権利がある理由と、Extentの話をしてこれはほぼBanに近いという話をした。Refutationに関しても、ほかの会社もやっているという反論により、OGに対して水かけっぽくはなった。OGとCOの差のTie Breakerは、TechnicalityとPOI。COはかなり準備時間があるのにも関わらず水かけ程度にしかOGの話をつぶすことができなかった。また、COはOGからPOIを一度もとらず、OGがCOにEngageするチャンスがなかった。

CO>OO ... 会社やWorkerのUniquenessを出したのはCO。OOが言っていた話は一般的な話で、Choiceが大事、という話をしただけで、なぜWorkerなのかという話はCOによって詰められた。

Chair: さらにCOを落とすなら、OWは少しRole Fulfillment 不足であることがあげられる。ラウンドを通して他のチームと比較しようというよりは、自分たちの話を繰り返すことが多かった。また、OOのChoiceの話にも煙草の話があり、UniquenessはあるがCOのPower

imbalanceの話も、一般的な話になっている。

Chair B: COの話はあまり強くとれない。Profitに貢献しているという話はClashさせているだけで、自分たちが勝ったというところまで示せてはいない。AfterでBanしてしまうという話もよくわからず、取りにくい。Workerが大事であるという話は良かったが、その話だけしか強く評価できず、全体的にラウンドに貢献したOOのほうが評価できる。OGと対立していた、イメージと利益の関連性に関してもよく反論していた。

Chair: イメージの話はOG>OOのように感じた。理由を付けていたのは、DPMだけだった。OGは母親が気にする、他に評価するものがない、という話をしていたのに対して、OOは反論が、なんでアクセスできるのか？等、クレームに聞こえた。OG \geq OOという感じ。

Panel A: CO>OG>OO ... Opening Halfの議論は、喫煙者と会社の利益の関連性に関して議論がされていて、この話では若干OG>OOだった。ただし、COは会社の利益に関係があろうが無かろうが、ものすごく大きなハームがなければ、Workerのサイドに立つべきだという主張があったので、この話はかなり評価できたので、CO>OG。ただ、確かにPOIなどではある。

Panel B: とりあえず、会社の利益と喫煙者の関連性の話を終わらせましょう。

3. 会社の利益と喫煙者の関連性

Panel B: OO>OG会社のイメージはそもそも薄く、直接対面しないというOOの話に反応はなく、OOからはOGの話に反論があった(転勤の話など)。たまごクラブなど、OGの話はなんとなくわかるが、なぜ喫煙者がUniqueにイメージを下げるかという話がなかったので、OOよりは評価はできない。

Chair: イメージの話だけではなく、2nd hand smoke, Health Careのはなしも一緒に考慮したほうがいい。Health Careの話は、OOの反論は強かった。

Panel A: 最終的にどのチームもイメージの話をしていたので、2nd hand smoke, Health Careの話を大きくとることはできない。

結論: 2の話も含めて考えると、関連性があるときもあるし、無い時もありそうである。他の議論を見て、チームごとに優劣を付けたほうが良い。

Chair: 今までのDiscussionでVoteが変わった人はいますか？

Panel B: 3の話でOOがそこまで勝っていないのなら、会社と喫煙者の関連性に関わらず、会社が選ぶべきであるという話を出したOG、COを大きく評価できるかもしれません。

Chair: OG>OOという人が多いので、ここを比較してみましょう。

4. OGとOOの比較

Panel C: 基本的なコンストの強さは同じくらいだと思います。会社の権利の話はOGはBest actor、家族、経済などの分析を出していた。Life styleの話はOOが言っていた分析は労働時間にしか払っていない、幸せがなくなる、Privateなものは駄目、という感じで、HIV、

秋田と一緒にというものだった。どちらも反論が薄く、今回どうするべきかという話が薄いので、細かい部分で差を見つけるしかない。

Chair: それでは、会社の利益と喫煙者の関連性は、3よりTie。ただし、OGはそうであったとしても会社がBest Decision Makerになるべきだという話を出し、OOはこれに反論していない。Engagementでも、さらに差をつけることができ、Best Decision Makerの話、2nd hand smokeの話などをDLOが落としているのですが、どうですか。

Panel A: 会社も、喫煙者を雇用するという話は、LOに返している。

Panel C: それに対して、OOは一応政府が認めている以上区別してはいけないと言っているので、カウンターしてないわけではない。

Panel B: Engagementの差を考えるなら、Working timeとLife styleの話に関してDPMが触れていない。

Panel A: その話は一応Principleで反論されているともとれる。しかし、結局会社の利益と喫煙者の関連性が分からないので切られているかどうか分からない。

Chair: ということは、ここでは大きな差はなさそうですね。ところで、OGが宗教の話などを最初からして比較していたのに対して、OOはLife style一点張りで、喫煙の話をしておらず、あまり貢献はしていなかったのではないかと。

Panel B: OOは喫煙の話をせず宗教の分析に逃げていたことは良くないが、喫煙と宗教が同じであることを主張することによって確かに自分たちの話を押していた。

Panel C: Opt outできるのかという話はDPMが出した子供のころから～という話に対して、DLOは改宗しているという話が投げられ、これもあまり優劣が付けられなさそうですね。POIでも差がなさそうです。

Chair: 大きな差があまりないので、細かい差で優劣をつけるしかなさそうです。3をもう一度見直しましょう。会社の利益と喫煙者の関連性は、比較的OGのほうが良かったと言えるのではないのでしょうか。他のところで差が付いていない以上、少し勝っているところで差をつけることが重要そうです。会社のイメージの話は理由を付けて具体的に話していたのはOGだし、2nd hand smokeと、Health careの話は直接反論はされていないと思います。Uniquenessがないと言っただけで。

Panel C: たしかにそうですね。相対的に比較をするのなら、OGのほうが上だと思います。それに、結局Best Decision Makerの話は残っているとも思います。国が許可しているもので判断してはいけないというのはあまりにAssertiveだと思います。

Panel B: それから、OOからSmokerの話がなく、宗教に関する分析に逃げていました。Smokingによる喜びが結局わかりませんでした。対してOGはかなりUniqueにSmokerの話をしていたので、貢献度が高いと思います。

結論 : OG>OO

Chair: それでは、比較しやすいような、OOとCOの比較をしましょう

5. OOとCOの比較

Panel A: CO>OO ... COのほうがよりダイレクトにOGに返している。WorkerにUniqueな話をして、Dead lockを解消しようとしていた。新たにCriterionを出して、ものすごい損害が必要という話を出し、Workerのサイドにどちらにしろつくべきであるという話を出した。反論を落としたところがあるとも言われているが、一応Insuranceに対するオルタナなども出しているし、仕事に集中する、という話も出している。

Panel B: ということは、一般的な話を広くしたOOが、Uniqueな話をしたCOの比較という感じですか。

Chair: 実はCOの話も一般的な話なのではないですか、Workerの話はしたけど、なんでSmokerなのかは分かりませんし。OOとCOの二つの話を合わせて初めてOGに対抗できるPrincipleになっていて、だからDead lockを解消しているように見えるだけだと思います。

Panel C: ということは、COをポジティブに押す理由がなくなってしまうね。どちらの話も一般的であるということになってしまうので。Even if Argument というほどではないです。

Panel B: OGに対する反論でもそんなに差はなさそうですね。COが新しくした反論は、ラウンドを動かすほどではなかったと思います。Improve concentrationの話は投げただけであり、CGのPOIで少し消えたように見え、competitionがどうせ変わらないという話は良かったですが、OOだっていくら良い反論はしているので。Health careに関して、Obeseとかでも同じという話は結局説明の仕方はまあまあ良かったです。他の、Discourage以上で実質Banになるという話は面白いですが、いろいろな話を出しているOOを上回るほどではないと思います。

Panel A: では細かく話すなら、Role Fulfillmentは、やっぱりOWがまずかったです。ラウンドの中で残っていたOGの話をあまり考慮していないWhipスピーチで、パートナーの話を繰り返してラウンドの中でどう重要だったかが分かりませんでした。COはPOIもOGから取ってないです。それから、Technicalityでもよくなって、ラウンドが進んでいるのにあまり効果的にOGを潰せなかったことは評価を下げると思います。Opt outの話も無視していますし。

Panel C: あと、OWはConsistencyが微妙なところがあって、いきなり政府が決めるべきという話をし始め、確かに要素はMOから出てましたがOOのほうが一貫性があると思いました。

Chair: ということは、結局最初に言っていたCOの優位性はなくなって、OOのLife styleの話とCOのWorkerの話は同じくらいの強さですが、他の細かい要素でOOのほうが良さそうですね。

Panel C: 議論で大きな差がない以上、Roleで差をつけてOO>COでいいと思います。あと、MOがCGを潰していたんですけど、これを評価したらOOに不公平ですね。OOはOGを潰せなかったんですけど、それはOOがだめだったのではなくOGが強かったからなので。

結論：OO>CO

C. Speaker's Score

PM: 76, DPM: 79
LO: 76, DLO: 77
MG: 75, GW: 74
MO: 77, OW: 75

良い分析を出し、最後まで残った話を出したDPMがBest Speaker
OG、OO、COの中ではマージンをあまりつけず、COとCGのマージンは3にした。

D. 補足(OG>CO)

COのEmployeeの話はMOの説明の時点で、OGの話を若干考慮し、ハームの大小に関わらずEmployeeを優先するべきであるというもので、かなり評価できる。ただ、「ハームの大小に関わらず」会社には雇用を決める権利があるというOGの話も同じである上、家族や経済の話をするによって分析もされていた。この一番大きい話ではCOはOGをTieにもっていったが、他の分析を出したOGのほうが評価できた(Opt outの議論、喫煙者と会社の関係に関する多くの分析)。また、COはかなり準備時間があるのにも関わらず水かけ程度にしかOGの話をつぶすことができなかつたのでTechnicality的にも少し評価が下がる。また、COはOGからPOIを一度もとらず、OGがCOにEngageするチャンスがなかつた。さらに、OWは少しRole Fulfillment 不足であり、ラウンドを通して他のチームと比較しようというよりは、自分たちの話を繰り返すことが多かつた。最終的にラウンドで強く残っていたOGの話をあまり取り上げていなかつた。